

TOCHIGIとともに
素材＋サイエンスで
人と地球に求められるソリューションを
創造し続ける



とちまるくん©栃木県

2023年11月8日

東洋紡株式会社
フィルム副本部長 執行役員
能美慶弘

1. 東洋紡の歴史と概要



渋沢栄一が1921年に揮毫した扁額

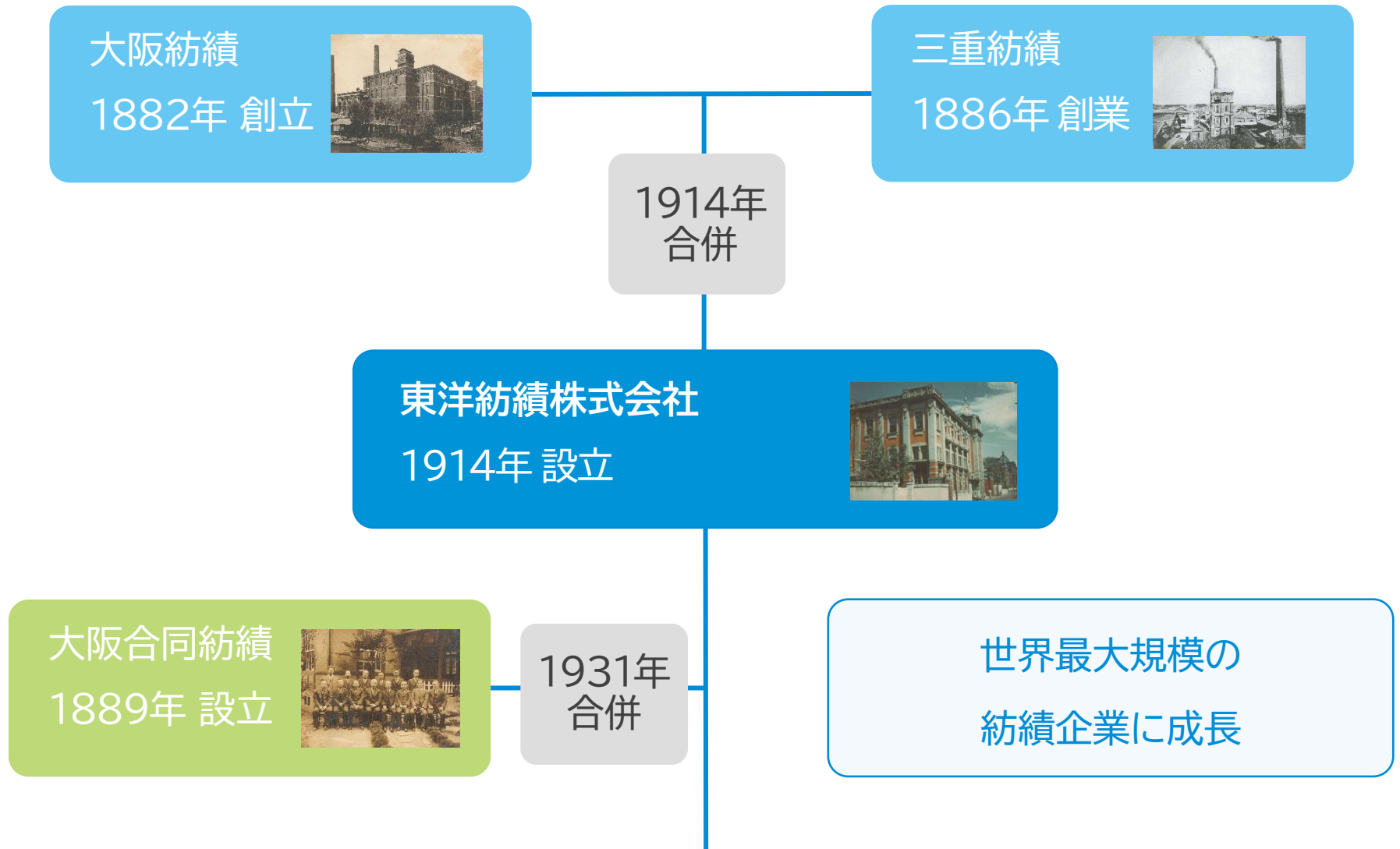
『順理則裕』(じゅんりそくゆう)

創業者・渋沢栄一の座右の銘の一つで、もとは中国・北宋の儒学者 程頤(てい
い)の言葉。道徳と経済を一致させることが重要であると説いた創業者の精神
を受け継ぎ、当社の企業理念としています。



大阪紡は1882年5月3日に創立、
1883年には日本最初の大紡績工場として
操業を開始しました。

1886年9月、民間企業では初めて、
エジソン式直流発電機による電灯
を工場の照明に導入しました。



- 1951 東洋紡ニューヨーク設立
- 1955 東洋紡ブラジル設立
- 1956 合成繊維事業へ進出
- 1963 フィルム事業へ進出
- 1966 呉羽紡績と合併
- 1970 プラスチック事業へ進出
- 1972 生化学事業(現バイオ事業)へ進出
- 1978 機能膜事業へ進出
- 1991 スーパー繊維事業へ進出
- 2012 商号を「東洋紡績」から「東洋紡」に変更
- 2019 帝人(株)のフィルム事業を買収、事業を統合。宇都宮工場が東洋紡(株)のフィルム生産工場として始動。
- 2022 創立140周年、長期ビジョン「サステナブル・ビジョン2030」を策定
- 2023 東洋紡(株)と三菱商事(株)による合併会社「東洋紡エムシー(株)」事業開始



理念 Principle

『 順理則裕 』（なすべきことをなし、ゆたかにする）

<順理>とは ・「なすべきこと」を「する」(攻め)
・「なすべからざること」は「しない」(守り)

<則裕>とは ・順理を貫くことで、「世の中をゆたかにし」、「自らも成長する」
・それを「やりきる」「やりとげる」ことでゆたかにしていく

これが私たちの会社の創業精神であり、私たちの信条である

めざす姿 Vision

私たちは、素材+サイエンスで、人と地球に求められるソリューションを創造し続けるグループになります

大切にすること Values

私たちは変化を恐れず、変化を楽しみ、変化をつくります

TOYOBO Spirit 9commitments 9つの約束

挑戦 Challenge

信頼 Reliability

協働 Collaboration



素材+サイエンスで人と地球に求められるソリューションを創造し続けるグループになります

- ① 事業を通じて社会の課題解決に貢献
- ② 持続可能な成長(しっかりした土台+未来への成長軌道)
- ③ 現場が主役(安全・安心な職場環境、誇りとやりがい、自己成長)

サステナビリティ指標

重大インシデント **ゼロ**

従業員エンゲージメントスコア **70%以上**

GHG排出量削減 **46%以上**
2013年度比 2050年度 カーボンニュートラル

主力事業* における原材料の
グリーン化比率 **60%**

*フィルム事業を想定

財務指標

連結売上高 **6,000億円**

営業利益率 **8.3%以上**

ROE **9%以上**

ROIC **7%以上**

概要

創立
1882年(明治15年)
5月3日

代表取締役社長 兼 社長執行役員
竹内 郁夫(たけうち いくお)

本社所在地
大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号
大阪梅田ツインタワーズ・サウス

設立
1914年(大正3年)
6月26日

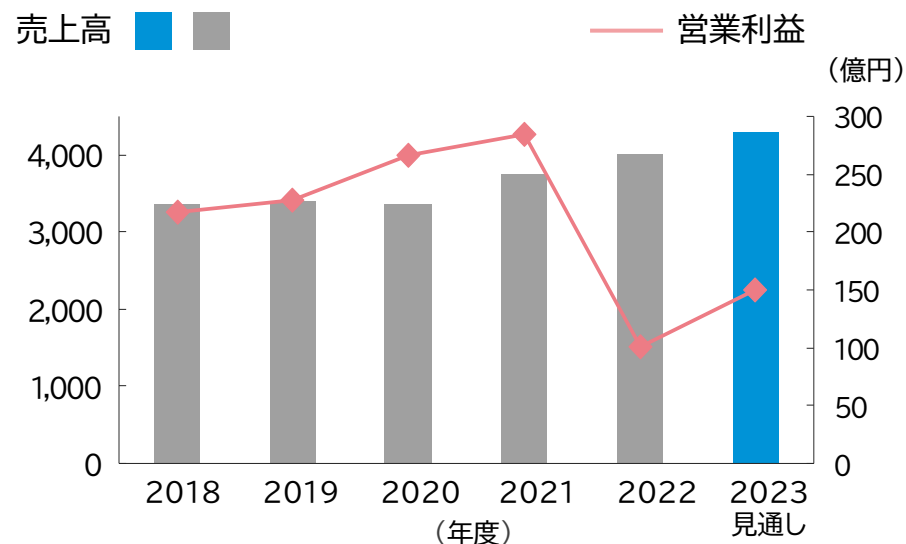
従業員数 ※2023年3月31日時点
10,885名(連結) 4,015名(単体)

資本金
51,730 百万円

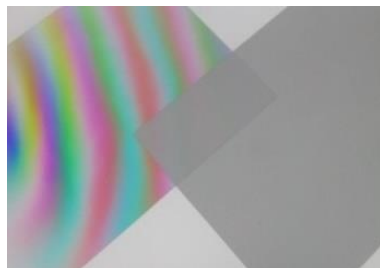
業績

	2022年度	2023年度 見通し※	増減
売上高 (億円)	3,999	4,300	+7.5%
営業利益 (億円)	101	150	+49.1%

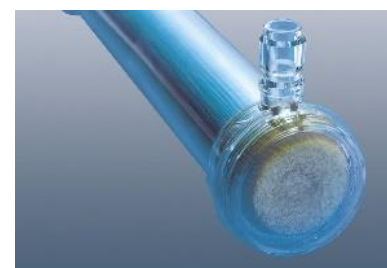
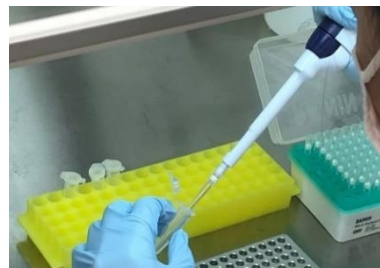
※2023年度第1四半期決算発表時点



フィルム



ライフサイエンス



環境・機能材



機能繊維・商事



パッケージングフィルム



二元蒸着フィルム
「エコシール®」

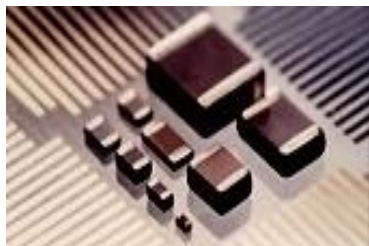


リサイクルPETフィルム
「サイクルクリーン®」



水滴で曇りにくいOPPフィルム
「F&G®フィルム」

工業フィルム



セラミックコンデンサ用
離型フィルム
「コスモピール®」



超複屈折フィルム
「コスモシャインSRF®」



印刷適性を有する
工業用環境対応フィルム
「カミシャイン®」
「リシャイン®」「クリスパー®」

バイオ



検査試薬



全自動遺伝子解析装置
「GENECUBE®」



化粧品原料

メディカル



人工腎臓用
中空糸膜



コラーゲン使用人工骨
「ボナーク®」

医薬品受託



注射剤

樹脂・ケミカル



熱可塑性
ポリエステルエラストマー
「ペルプレン®」



共重合ポリエステル樹脂
「バイロン®」



感光性印刷材料
「プリンタイト®」

環境・ファイバー



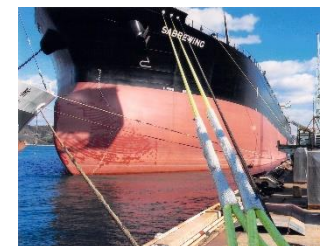
VOC回収装置
「K-FILTER®」



中空糸型逆浸透膜エレメント
「ホロセップ®」



静電フィルター
「エリトロン®」



超高分子量ポリエチレン繊維
「イザナス®」

エアバッグ

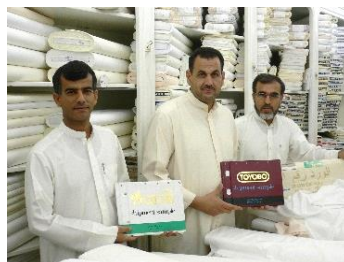


エアバッグ用基布

衣料繊維



高機能ニットシャツ
「Zシャツ」



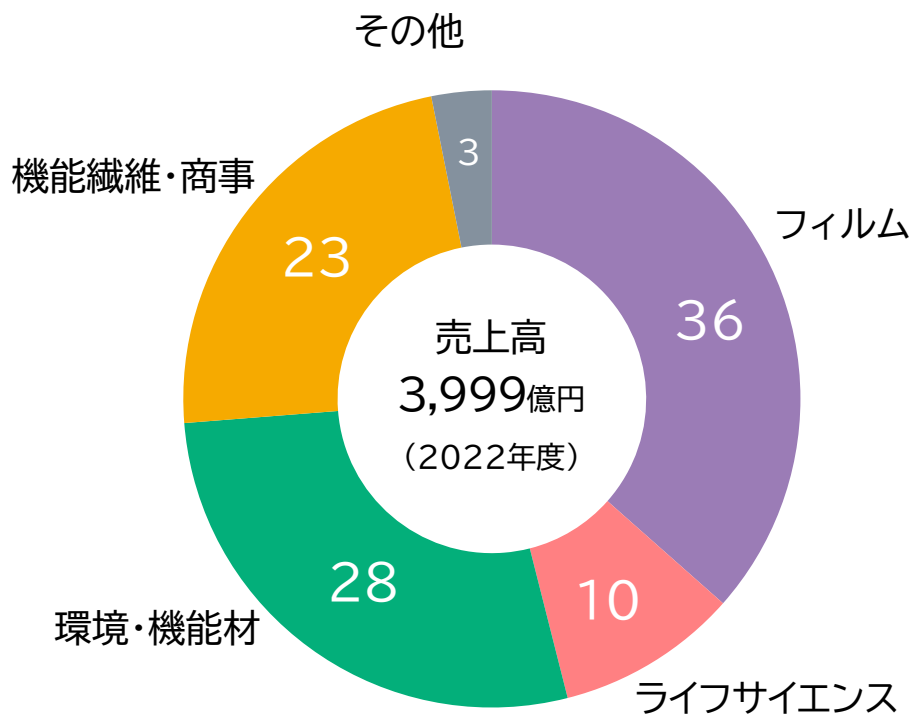
中東民族衣装用生地
(トーブ地)

スマート衣料

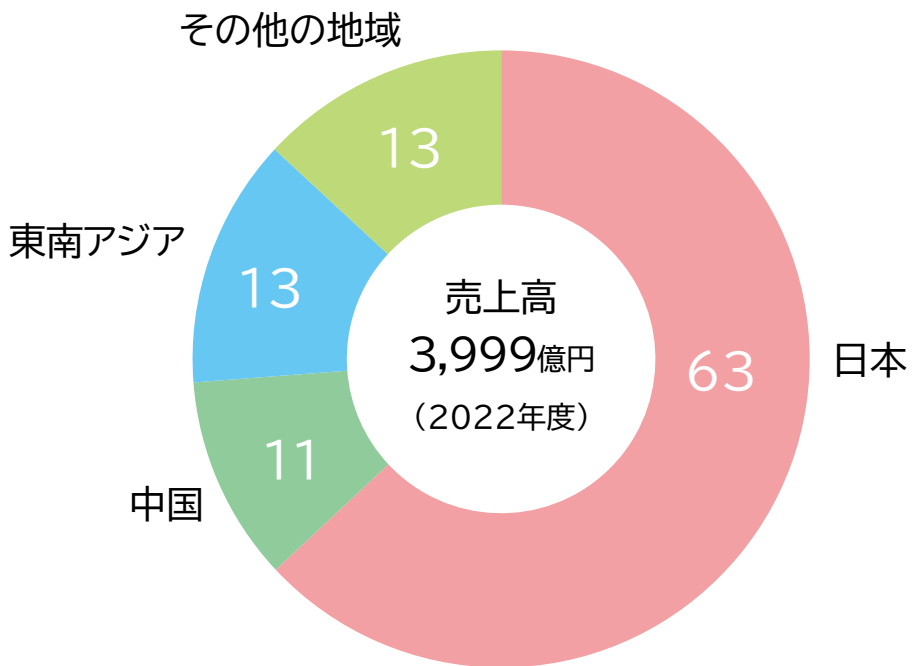


ウェアラブルデバイス用フィルム状導電素材
「COCOMI®」

セグメント別



地域別



*新セグメントでの22年度実績は、監査前の暫定値です。今後、変更になる可能性があります。



当社を支える主力生産拠点
敦賀事業所



高機能テキスタイルの生産拠点
富山事業所



PENフィルムを国内で唯一生産
宇都宮工場



総合研究所



日米欧のGMPに対応
大阪医薬工場



「環境」をテーマとする製品を生産
岩国事業所

九州営業所



ファインケミカルの生産拠点
高砂工場

東京支社

名古屋支社

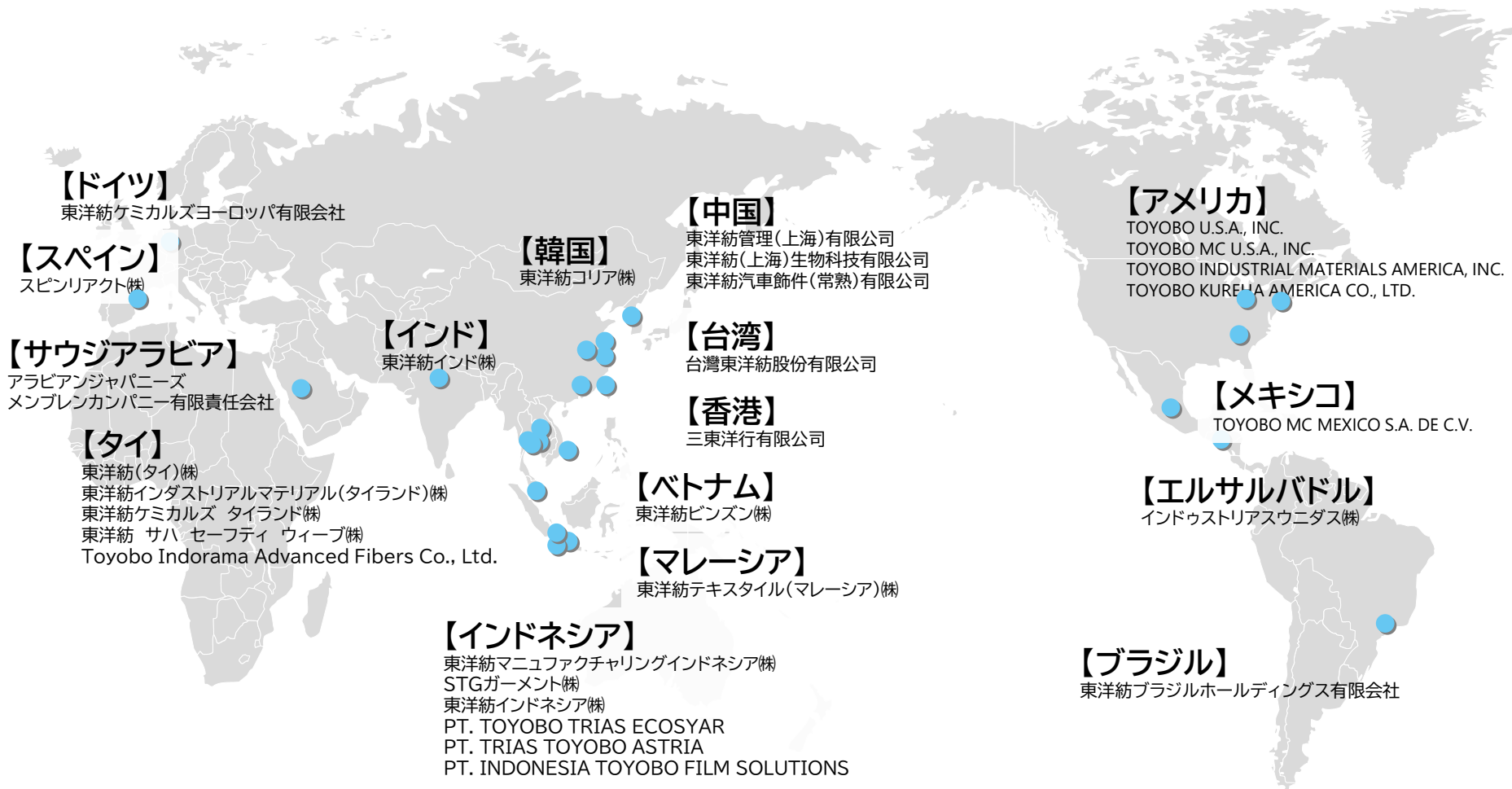


本社（大阪）



多彩なフィルムを生産する
犬山工場

世界16カ国・地域に拠点を保有



2. 東洋紡のフィルム事業

ー 国内最大規模のフィルムメーカー

- ・犬山工場
- ・敦賀工場
- ・宇都宮工場
- ・インドネシア工場
(2拠点)



ポリエステルフィルムおりがみ [オリエステルおりがみ®]

パッケージングフィルム



二元蒸着フィルム
「エコシール®」

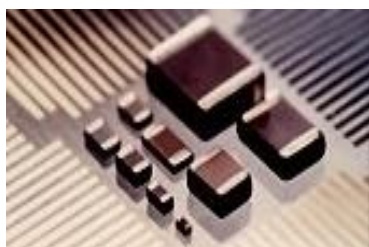


リサイクルPETフィルム
「サイクルクリーン®」

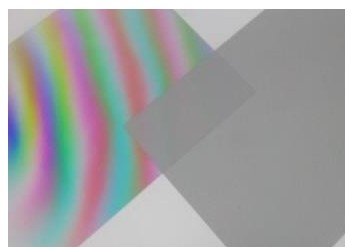


水滴で曇りにくいOPPフィルム
「F&G®フィルム」

工業フィルム



セラミックコンデンサ用
離型フィルム
「コスモピール®」



超複屈折フィルム
「コスモシャインSRF®」



印刷適性を有する
工業用環境対応フィルム
「カミシャイン®」
「リシャイン®」「クリスパー®」

私たちは、素材+サイエンスで、人と地球に求められるソリューションを創造し続けるグループになります。

5つの社会課題とSDCsのつながり

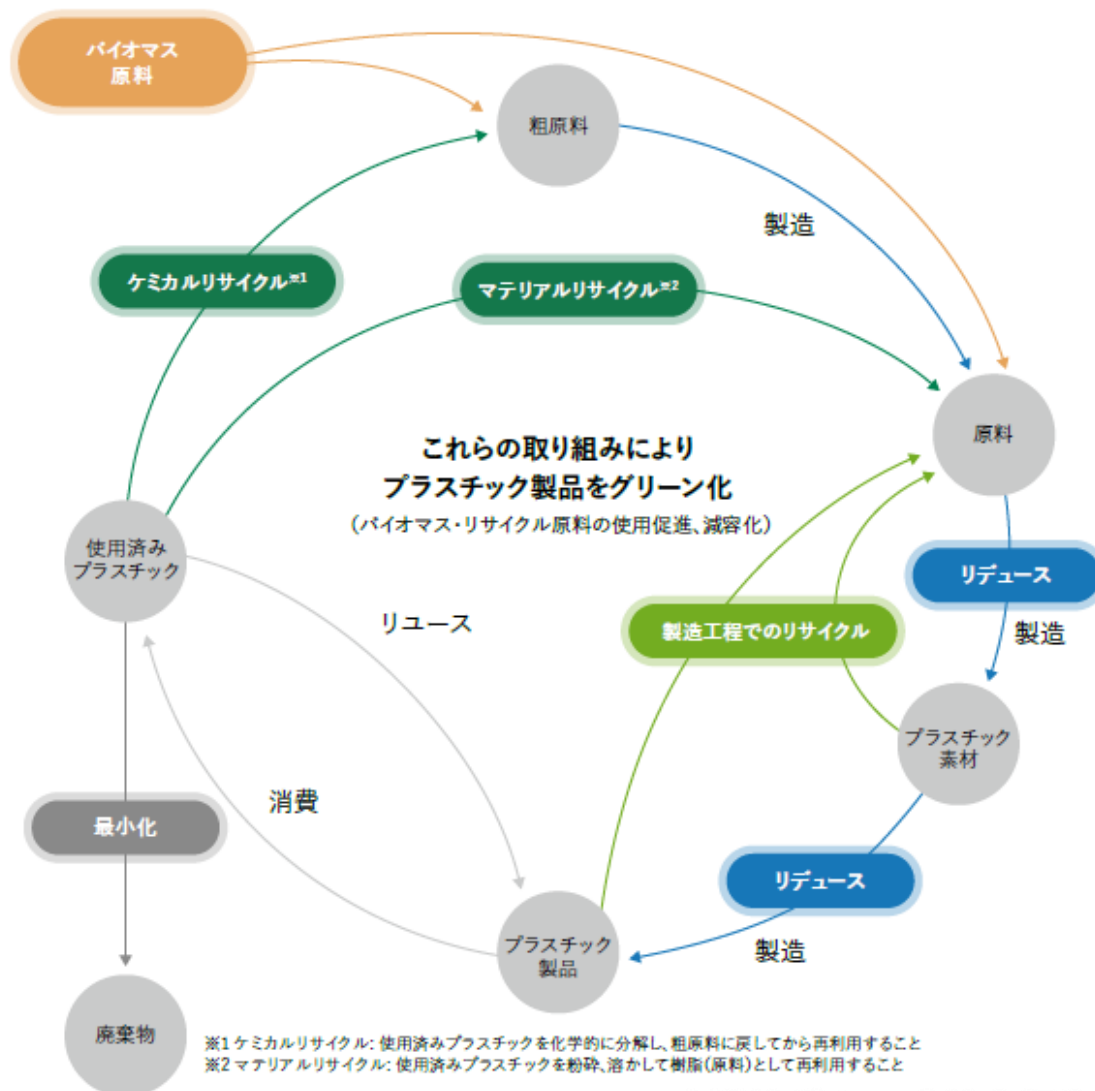


フィルム事業の
重点貢献領域



cf. “サステナブル・ビジョン2030“(東洋紡ウェブサイト) より
 (https://www.toyobo-global.com/sustainability/pdf/en_sustainable_vision2030.pdf)

リサイクル バイオマス原料 リデュース 最小化



3. 東洋紡 宇都宮工場について



とちまるくん©栃木県

東洋紡のフィルム事業の国内主要生産拠点の一つとして、さまざまな高機能フィルムを生産している工場です。



住所	栃木県宇都宮市清原工業団地13番地1
従業員数	社員300人、協力会社 160人
敷地面積	15万m ² (500m×300m)
生産品目	ポリエステルフィルム
生産能力	年間約2.5万トン



とちまるくん©栃木県

- ✓ 県庁所在地である宇都宮市の清原工業団地の中心に立地
- ✓ 清原工業団地は総面積388haと内陸型の工業団地として国内最大級
- ✓ JR新幹線宇都宮駅から車で約30分
- ✓ 今年の8月にはLRT路面電車が開通、LRTで工業団地内の駅にアクセスも可能



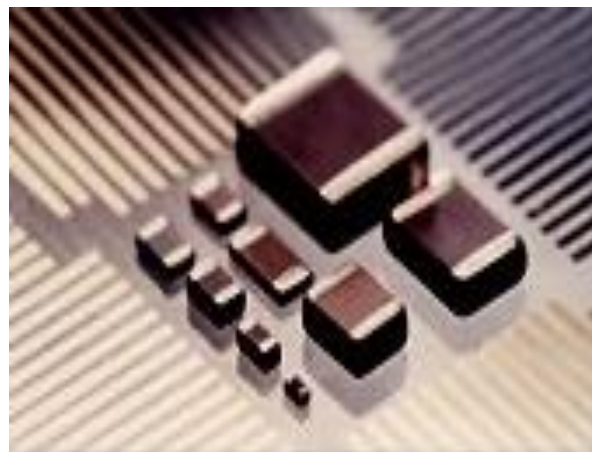
- ✓ 帝人(株)の東日本初の生産拠点として1985年より操業を開始。
- ✓ 磁気記録テープ(例:VHS、8mm)用ベースフィルムの生産工場として、主に東日本に立地する顧客に製品を供給
- ✓ 西日本の生産拠点に対するBCP拠点としての役割も担う
- ✓ 東洋紡(株)の主力工場の一つとして、高機能フィルムを生産
- ✓ 生産能力を更に増強中



- 1984年2月 工事着工
- 1985- 1991年 フィルム生産第1～第4系列操業開始
- 1990-2004年 フィルムオフコート生産第1～3系列操業開始
- 2019年 東洋紡フィルムソリューション(株)
- 2021年 東洋紡(株)
- 2022年 フィルム生産新系列建設開始(第5系列)
- 2024年秋頃 フィルム生産新系列稼働開始(予定)



フィルムラミネート缶



セラミックコンデンサ(MLCC)
[ピューレックス®]



医療品
[ピューレックス®]



データストレージテープ
[テオネックス®]

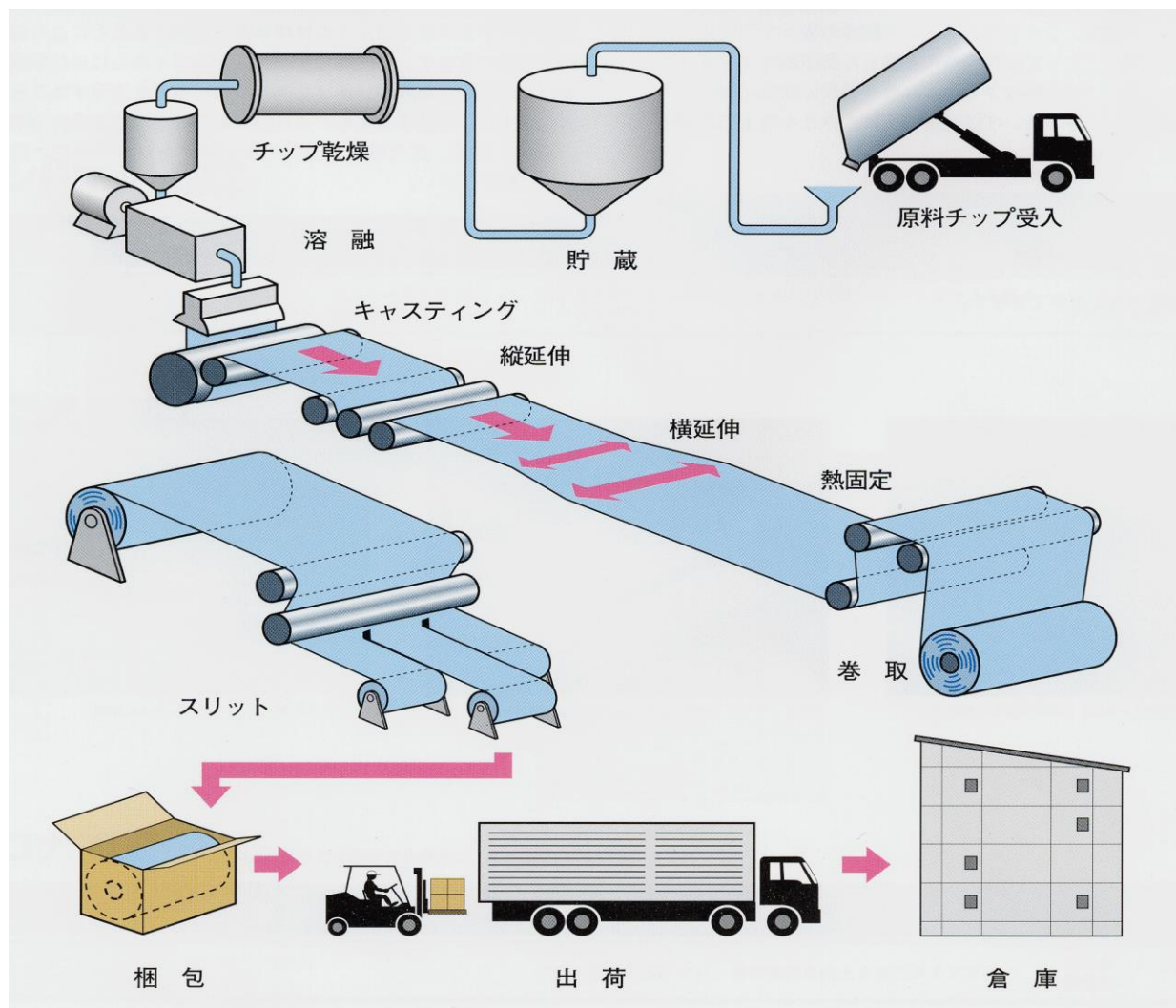


EV用モーター
[テオネックス®]



FCV用燃料電池シール材
[テオネックス®]

- ✓ 原料チップ受入れ→溶融→シート成型→延伸→巻取り→裁断→検査→出荷
- ✓ お客様のニーズに合わせたフィルムを生産





宇都宮工場に新設する製造設備（イメージ）

新設する製造設備の概要

- ・稼働：2024年秋（予定）
- ・生產品目：工業用ポリエステルフィルム
- ・生産能力：年間2万トン
- ・設備投資額：約200億円（インフラ整備なども含む）



4.栃木県立地の魅力について

- ✓ 多様で豊かな人材
 - 充実した文化・教育・スポーツ育成とその施設
 - 人口集積 — 県央:宇都宮市-約52万人、県南:小山市-17万人

- ✓ 優れた交通利便性
 - 東北新幹線、東北・北関東自動車道など交通網が充実
 - 東京都心から約1時間、仙台まで約1時間
 - 圏央道整備により東海・関西方面へのアクセス向上
 - 宇都宮市にLRT(次世代型路面電車システム)新規開通

- ✓ 広く厚い産業集積
 - 多くの先端分野企業やグローバル企業
 - 裾野の広い産業生態系

- ✓ 豊かな暮らしとニューノーマルへの対応
 - 都会と自然が共存、好適な仕事&居住環境
 - 歴史や自然と共生するゆとりある住まい

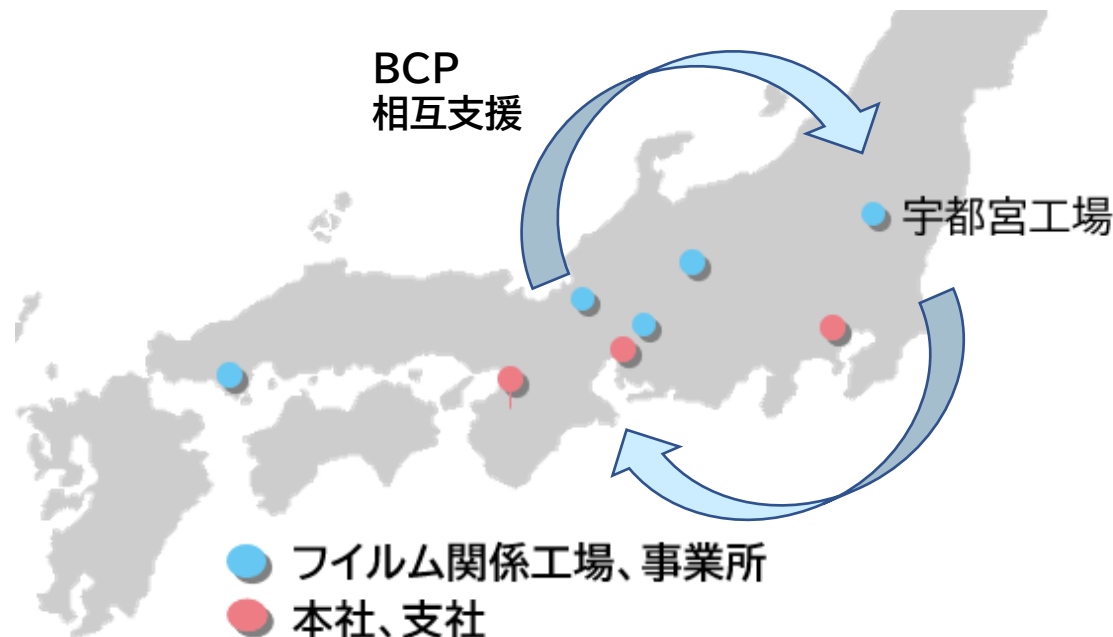
- ✓ 手厚い企業立地補助金



事例:2011年東日本大震災時(帝国時代)

- ✓ 宇都宮工場含む、東日本在の工場(栃木、茨城)が甚大な被害、西日本在の工場は被害なし。
- ✓ 生産は、西日本在のフィルム生産工場の一部バックアップ生産、工場の復旧工事は、西日本在の他事業の生産拠点から人的支援。
- ✓ 地震発生から2か月で生産再開、お客様への影響も最小限に。
- ✓ 東西に分散した拠点を持つことの重要性を痛感。

【東洋紡でも同じように東日本・西日本に工場分散したBCP対応】





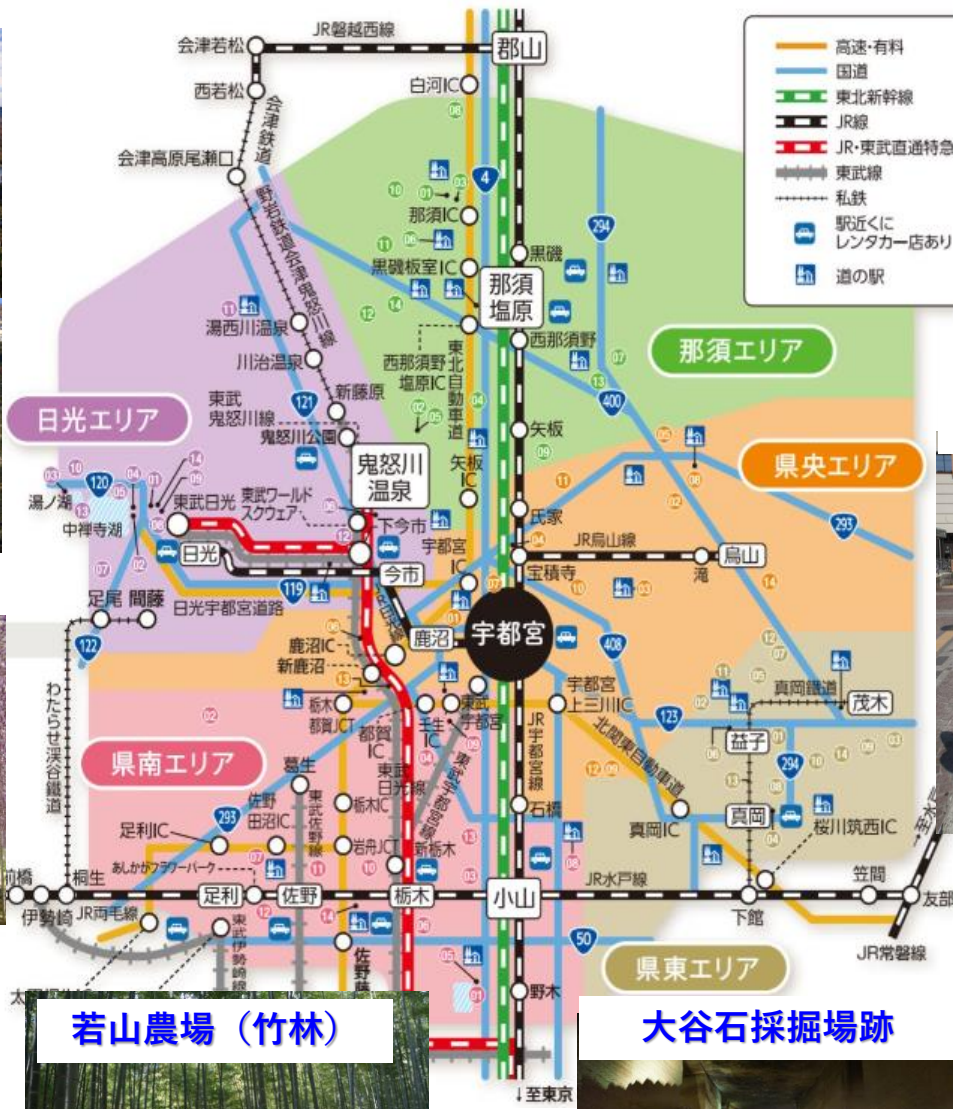
日光・中禅寺湖



足利フラワーパーク



佐野ラーメン



若山農場（竹林）



大谷石採掘場跡



那須高原

餃子像



カクテル

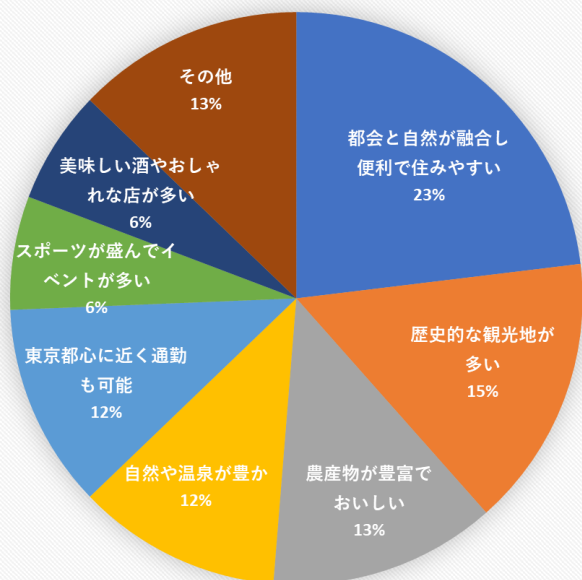


益子焼



出典：とちぎ旅ネットフォトライブラリー、栃木県公式HP観光ガイドブック

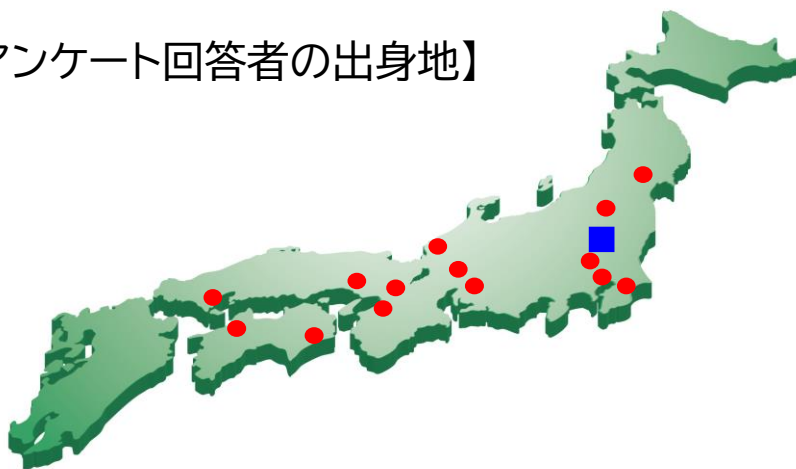
他県出身者に聞いた とちぎの魅力



【回答結果】

- 都会と自然が融合し便利で住みやすい(23%)
- 歴史的な観光地が多い (15%)
- 農産物が豊富でおいしい (13%)
- 自然や温泉が豊か (12%)
- 東京都心に近く通勤も可能 (12%)
- スポーツが盛んでイベントが多い (6%)
- 美味しい酒やおしゃれな店が多い (6%)

【アンケート回答者の出身地】



©2014 栃木市 とち介

“ある”が嬉しい
ゆるやか栃木市

5.おわりに

新しい風は栃木から！
魅力溢れる栃木に立地



とちまるくん©栃木県

TOYOBO

Beyond Horizons

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって本資料の記載事項と異なる場合がありますことをご了承ください。
また、本資料中の技術データ(数値や図表)は代表例を示したものであり、性能を保証するものではないことをご了承ください。
なお、本資料の無断複製・転載を禁じます。